



## 星めぐみ (Megumi Hoshi)

- 2014年4月 東京工業大学第4類 入学
- 2015年2月 アメリカ西海岸 超短期海外派遣プログラム
- 2016年8-12月 Global Awareness and Technology Implementation 2
- 2018年3月 工学部機械宇宙学科 卒業  
グローバル理工人育成コース中級 修了
- 2018年4月 工学院機械コース 入学
- 2018年8月-2019年7月 スイス連邦工科大学ローザンヌ校 派遣交換プログラム
- 2021年3月 工学院機械コース 修士課程修了  
グローバル理工人育成コース上級 修了
- 2021年4月- 日本電信電話株式会社 (NTT研究所) 勤務

### 講演タイトル: 「人付き合いは広く長く」

国際交流や留学の経験は視野や人間関係を広げてくれますが、興味のある方はぜひ「長期間の」交流も視野に入れて頂けたらと思います。コロナ禍で長期の留学が大変な折にこんなことを言ってすみません。ただ留学に限らずとも、海外の人との長期の交流は価値があります。というのも、私がグロ理で国際経験を積んで得たこと、変わったことを次に三つ挙げますが、いずれも、海外の人とある程度長い付き合いをして対話をするのがキーだったと思うからです。一つ目は科学的な議論を英語でする経験を段階的に多く積めたこと。現在企業で研究職に就いていますが、研究成果を積極的に発表し、国を跨いで議論することが求められる中で、グロ理で得た国際経験は確実に今に生きています。二つ目は、思いもよらない発見・価値観の共有を数多くできたこと。三つ目は世界の様々な国に友達ができ、国外のニュースが他人事でなくなったことです。

長い付き合いをする中では、タイの学生さんとのグループワークで衝突したり、派遣交換留学で自分の意思を伝えるのに苦労したりと、思うところはいくらかでもありましたが、人に教えてもらったり逆に教えたりを続けることで得られたものは多くありました。国際交流や留学に興味があればぜひ長期間で、積極的に人間関係を構築することを考えて頂けたらと思います。

長期プランを考えるととなると進路にも多少影響します。私の場合は学部入学から留学含め現在まで、興味の対象が変遷して行き当たりばったりな進路を取ってきたのですが、悪くはなかったと思っているので、(あくまで一例として) その辺りのお話も併せてできればと思います。